

シルバーがわさき

http://www.sjc.ne.jp/kawasaki/

安全標語「安全は自分自身で守るもの」 中部会員 木村 道治

事業実績前年度対比

項目	平成18年度	平成19年度	対年度比 (%)	
会員数	男	1,788人	2,150人	120.2
	女	673人	835人	124.1
	計	2,461人	2,985人	121.3
就業実人員	1,493人	1,641人	109.9	
就業率	60.7%	55.0%	-	
受注件数	6,260件	6,197件	99.0	
契約金額	756,120千円	873,122千円	115.5	

去る五月二十七日に開催された平成二十年度第一回理事会・評議員会で、平成十九年度事業報告案及び決算報告案について承認されました。主な内容は次のとおりです。

◆事業報告

平成十九年度は、今後一段と加速する高齢社会への対応を見据えながら、高齢者のいきがいを高める事業の重要性を踏まえ、積極的な事業運営と財政基盤の強化を図りました。

主な活動としては、役員や就業機会創出員による公共関係団体及び民間事業所等に対する受注活動と会員増強に向けた広報活動に積極的に取り組みました。

平成十九年度 事業報告・決算報告

事業実績につきましては、会員数は二、九八五人で前年度に比べ五二四人（二一・二％）の増となり、契約金額については、八億七、三二二万円余で、前年度に比べ十五・五％の増となり、金額にして約一億一、七〇〇万円の大幅な伸びを得ました。

課題としては、他都市の状況等と比べ、会員数、契約金額の向上に一段と努力を要する状況であり、更なる会員増強、就業機会の開拓・拡大に取り組みます。

◆決算報告

平成十七年度に初めて赤字決算となりましたが、事業の見直し・改革に取り組んだ事により、平成十八年度決算時の当期収支差額では、プラスへ転ずる事ができました。

平成十九年度におきましては、さらなる事業の見直し・改革に取り組んだ事により、事業実績が大幅な増加となりました。これにより、赤字であった前期繰越収支差額の解消、また健全な事業運営に欠かす事ができない特定預金の積立てを行ない、健全な財政基盤の確保ができました。

今後更に、財政基盤強化に向けて取り組んで参ります。

平成19年度 決算書

収入の部 (単位：円)

科目	決算額
受託事業収入	873,122,270
基本財産運用収入	124,322
補助金収入	105,926,367
寄付金収入	0
雑収入	2,507,718
事業活動収入計	981,680,677
特定預金取崩収入	8,538,717
投資活動収入計	8,538,717
借入金収入	92,000,000
財務活動収入	92,000,000
収入の部合計	1,082,219,394

支出の部

科目	決算額
事業費支出	818,756,451
管理費支出	142,429,593
事業活動支出計	961,186,044
特定預金支出	16,464,000
投資活動支出計	16,464,000
借入金返済支出	920,000,000
財務活動支出計	92,000,000
支出の部計	1,069,650,044
当期収支差額	12,569,350
前期繰越収支差額	▲ 3,754,610
次期収支差額	8,814,740

平成十九年 事故発生状況報告

平成十九年度の事故発生状況は、会員傷害事故が十二件で、前年度に比べ四件増加し、賠償事故は四件で、前年度と同じでした。

●会員傷害事故

会員傷害事故は、重篤なものはありませんが、ちよつとした油断で生じる事故が目立ちます。例えば、清掃作業であれば「足もとが濡れていないか」「滑りやすい靴を履いていないか」と、日頃から安全について注意をすることが必要です。特に、転落や転倒等は状況によっては、重篤な事故につながる恐れがあります。

平成十九年度 事故発生状況

1 会員傷害事故

番号	区分	仕事の内容	性別	年齢	事務所	事故状況
1	就業中	屋内清掃	女	72	中部	マンション内の清掃で、エントランスのモップがけをしていたところ、突然、腕に激痛がはしり右上腕部の筋肉の断裂をした。
2	途上	家事援助	女	71	北部	原付バイクで就業先へ出向く途中、方向転換しようとしたところ、小雨で濡れていたマンホールの蓋の部分で滑って横転し、右手を突いたら右肩に負担がかかり右上腕骨を骨折した。
3	就業中	屋内清掃	女	68	南部	清掃作業中、窓ガラスを拭いていて段差に気づかず足を踏み外し横転し脳腹を打撲した。
4	就業中	販売	女	68	南部	厨房から客席に向かう間の段差につまづき、右足小指の捻挫及び中指を骨折した。
5	就業中	車輛運転	男	69	北部	福祉車両による送迎業務終了後、施設利用者から両手で胸を押され、背後の壁に肩胛骨を打ちつけた。肩を強打し首をかばったことによる自家筋力による損傷（肉離れ）をした。
6	就業中	屋内清掃	女	70	南部	トイレ清掃中、滑って転倒し前頭部を壁にぶつけ、両手・両膝を床にぶつけ、左手・両膝を打撲し肋骨にひびが入った。
7	途上	屋内清掃	男	71	南部	自転車で就業先へ出向く途中、車道と歩道の段差で滑り転倒した。
8	就業中	屋内清掃	女	69	北部	清掃作業中、階段の前の敷石に躓きバランスを崩し、掃除用具を持ったまま転び右腕肘から下の部分を強打し右肘軟骨部分及び腕部分を損傷した。
9	途上	車輛運転	女	61	南部	自転車で就業先へ出向く途中、歩道上の集団をよけるため車道に降りたところ後方からの自転車に追突され転倒し、肩、腰、背中及び臀部等を強打した。
10	途上	屋内清掃	女	75	南部	自転車で帰宅途中、青信号で進行したが、停車から発進直後の乗用車と接触し転倒した。自転車のハンドルが胸に当たり肋骨にひびが入り腰を打撲した。
11	就業中	荷受・搬送	男	60	中部	荷受所でカゴ台車を搬送中、バランスを崩し約90cm下に転落した。左手裂傷及び左足踝を骨折した。
12	途上	家事援助	女	72	北部	駅構内の雨で濡れていた階段で滑り、仰向けで落下した。尾てい骨と左腰骨部分を強打し瘤ができた。

2 賠償事故

番号	区分	仕事の内容	性別	年齢	事務所	事故状況
1	就業中	植木剪定	男	67	北部	バリカンで剪定作業中照明器具の配線に接触させケーブルを切断した。
2	就業中	植木剪定	男	77	北部	剪定作業中、電柱から各家庭に引き込んでいるケーブルテレビ用アンテナのケーブルを切断した。
3	就業中	植木剪定	男	64	中部	バリカンで剪定作業中、ケーブルテレビの引込み線を切断した。
4	就業中	除草	男	63	北部	除草作業中、草刈機の刃を住宅用の電源ケーブルに接触させ切断した。

また、仕事が慣れてくると安心感から事故が起きやすくなるので注意をしましょう。普段の作業動作や階段の上り下りなどでもケガをすることがあります。仕事を始める前に十分な準備運動が欠かせません。

最近では、仕事だけでなく、行き帰りの途上における交通事故も増えてきています。今後も、交通安全対策を進めていく必要があります。

●賠償事故

賠償事故の全てが、器材の接触によるものです。作業前に確認をしていたら防げた可能性があまりありません。作業状況の確認だけでなく、日頃から器材の整備を心がけることが必要です。

◆投稿・写真を募集します

会報編集委員会では会員投稿記事や写真などを随時募集しています。奮ってご応募ください。

◆募集内容

①投稿記事：就業時の様子や経験談など 約300文字程度

②写真：風景や草花や自作の絵画・彫刻などの写真（キヤピネサイズ）に一言を添えて

③新年号向け写真・作品：新年に因んだ写真や自作の作品、書道など

◆応募方法

氏名住所・電話番号を明記してご郵送ください。

◆送り先

〒210-0026

川崎市川崎区堤根34番地19
（助）川崎市シルバー人材センター総務課内

会報編集委員会事務局迄

※採用者には記念品を贈呈いたします。

センター事業のイメージに ふさわしい動物の募集について

当センターを広く市民に知っていただくために、動物のマスコットマークを作成することになりました。そこで、センター事業のイメージにふさわしい動物を募集します。各事務所備え付けの応募用紙に動物名とその動物を選んだ理由を記入していただき、11月10日（月）までに事務所へご応募ください。応募は各人1通までとさせていただきます。奮って応募ください。

なお、自信のある方は、絵もご応募ください。

安全・適正就業委員会報告

去る六月二十五日に平成二十年度第一回安全・適正就業委員会を開催しました。

はじめに、委員長から会員安全・適正就業委員に委嘱状を交付しました。

続いて、会員の皆さんから応募のあった安全標語と川柳の選考を行い、入選作品が決まりました。

なお、平成十九年度安全・適正就業対策事業の実施内容等を次のとおり報告します。

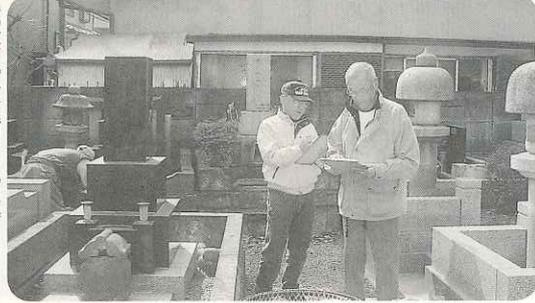
●事務所安全・適正就業対策会議 就業現場の巡回指導

安全・適正就業委員、対策員を中心に各事務所で会議を開催し、植木作業、除草作業、屋内外清掃、駐輪場管理、商品管理等の就業現場の巡回、指導を行いました。

(会議：計五回 巡回、指導：計二十七箇所)



安全・適正就業委員会



就業現場巡回、指導

●全対策講習会

会員の安全意識の向上のため、神奈川県警や神奈川県くらし安全指導員の協力により、交通安全講習会等を開催しました。

(講習会：計十六回)

●安全意識の啓発

熱中症対策についてのポスターの掲示や安全就業の小冊子、チラシ等の配布をして、就業中や途上の事故に注意するよう呼びかけました。

また、各種班会議等で安全・適正基準の遵守を呼びかけました。

安全標語 川柳 入選作品

会員の皆さんから応募があった安全標語・川柳について、安全・適正委員会で選考をした結果、次の作品が選ばれましたので紹介をします。

多数のご応募ありがとうございました。

★最優秀「標語」

安全は 自分自身で 守るもの
中部会員 木村道治

☆入選「標語」

危険予知 明るい現場 無事故かな
中部会員 古口 宏

☆入選「川柳」

ねえ歩道 君の上には今日も又
自転車一杯せつないね
南部会員 大場 兼三郎

講習会募集のお知らせ

次のとおり、講習会を実施します。奮ってご参加ください。

●子育て支援講習会

(こどもの健康と安全、遊び方等)

募集人員 五十名

講習日時 十月二十一日(火)
午前九時半～午後四時

講習会場 エポックなかはら
中原区上小田中六―二―一五
(JR武蔵中原駅下車約一分)

申込締切 十月三日(金) 必着

●基本清掃講習会

(日常清掃の仕方、用具や洗剤の使用方法等)

募集人員 三十名

講習日時 十一月二十日(木)
午前十時～午後四時

講習会場 てくのかわさき
高津区溝口二―六―一〇
(JR武蔵溝ノ口駅下車約五分)

申込締切 十一月七日(金) 必着

申し込み方法

往復ハガキに、①講習会名②氏名③住所④年齢⑤会員番号⑥電話番号を記入の上、左記あてに郵送でお申し込みください。なお、応募多数の場合は抽選となります。

〒210-0026 川崎市川崎区堤根三四―一九
(財)川崎市シルバー人材センター 事業企画課

☎044-222-6886

アンチ・エイジングを 始めませんか

還暦軟式野球チーム

川崎レッズの皆さん



最近、アンチ・エイジング（抗老化、抗加齢）という用語を見たり、聞いたりすることがありますが、このアンチ・エイジングを実践している野球チームがあります。

「川崎レッズ」といい、全日本還暦軟式野球連盟の傘下にある神奈川県還暦軟式野球連盟に加盟しています。

そのメンバーは麻生・多摩・宮前・高津の各区に住んでいる六十歳以上の野球愛好者です。現在の最高齢者は七十二歳。

過日、多摩区にある市営西菅公園で練習中の「川崎レッズ」を訪問。監督・小町さん、世話役・橋本さんに、お会いしました。

チームの目的は？「野球を楽しむことです。」
チームの運営で一番の苦労は？「球場を確保すること。そのため、パソコン、電話、知人、友人を総動員しています。」

今後の目標は？「全国大会に出場することです。」

このチームの世話役・橋本利行さん（麻生区千代ヶ丘在住）は、「川崎レッズ」をできるだけ多くの人たちに知っていただくため、



監督：小町さん

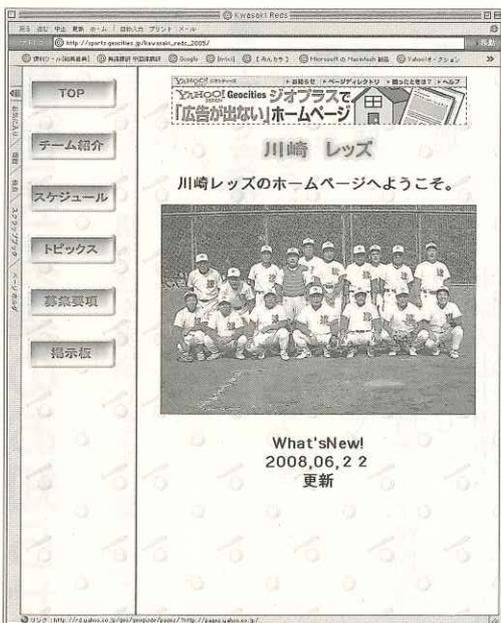
インターネットのホームページを開設しよう
と思い、その指南役を北部事務所に発注しました。指南役を仰せつかったのは、たまたま
会員編集委員でありました。

完成したホームページのアドレスは
http://sports.geocities.jp/kawasaki_reds_2005/
どうぞご覧の程を。お問い合わせは（☎080・5678・0103）まで。

あなたも還暦軟式野球と、シルバー人材センターへの入会でアンチ・エイジングを始めませんか。

それが健康と生きがいにつながります。
シルバー人材センターでは、あなたに研修・技能講習（接遇、調理、子育て支援、バイク実技、ビルクリーニング、植木など）と就業の機会を提供します。

（文責〓会員編集委員〓杉本 晃）



事務所だより

★南部事務所

☎222-1550

◎ボランティア清掃活動(報告)

平成20年6月1日(日) 参加者16名

多摩川河川敷(古市場)清掃活動に、ボランティアとしてシルバー人材センターのPRを兼ねて初めて参加しました。全員揃いの赤いハッピーとグリーンのカップでひときわ目立つ装いです。当日は昨日までの雨も上がり、うって変わった晴天で多少の蒸し暑さもありましたが、「母なる川」多摩川の自然を味わいながら、和やかに楽しく清掃活動を行いました。



今後とも会員の皆様のご協力をいただきながら地域に密着した活動を行っていきたく思います。参加された会員の皆様ありがとうございました。

◎建物の定期清掃 講習会のご案内

平成20年、秋頃南部事務所にて、左記のとおり、講習会を計画しております。

定期清掃に必要な、ポリッシュャーの使用方法、モップ掛け等の技術・知識をご指導します。この

仕事に興味があり、ぜひ携わってみたいという方は、南部事務所に申し出て下さい。

◎宝寿会「お花見」(報告)

平成20年4月5日(土) 参加者24名

南河原公園(幸区)において、恒例のお花見会が盛大に開催されました。天候に恵まれなかった一昨年、昨年の事を肴にしなが、カラオケも無い中、アカペラで前会長の軍歌に始まり、懐かしの歌謡曲を全員で合唱し、大いに盛り上がりました。花吹雪を浴びながら、花見弁当や団子を食し、大いに飲み、11時から約2時間、有意義なひと時を過ごしました。締め言葉の後、集合写真を撮影し、無事に散会となりました。 報告者 松野 公二



◎宝寿会より「納涼会」お知らせ

いろいろな職種の方々が気軽に話をし、友達を作る絶好の機会になります。初めての方もぜひご参加下さい。

日時 8月22日(金) 17時半より

場所 下並木会館

会費 2,000円

定員 40名(先着順)

締切 8月15日(金)

詳細については、南部事務所にお問い合わせ下さい。

★中部事務所

☎222-5031

◎中部事務所会員の懇親会設立

このたび、有志のメンバーにより、中部事務所に会員の懇親会「仲良し会」が設立されました。6名の有志の方々が世話人となり、会員相互の親睦を目的とした行事やボランティアを実施していきます。

今年度は、年末に「忘年会」を計画しております。詳細については、「シルバーかわさき」次号でお知らせする予定です。

◎中部事務所除草作業講習会(報告)

平成20年5月27日(火)「諏訪保育園」28日(水)

「子育て支援センターすがお」の二カ所の施設において、ボランティアを兼ねた除草作業講習会を開催いたしました。両日ともに晴天に恵まれ、参加された12名の会員の方々は、わずか3時間からの作業でしたが、除草作業の大変さ、楽しさを体験されたようです。



★ 北部事務所

☎9800-0131

◎安全・適正就業巡回・指導（報告）

平成20年6月2日（月）

麻生区にある植木の現場作業を、千装委員、山田委員、星野対策員、事務所対策員で巡回・指導を実施しました。



今回の現場は高所作業ではありませんでしたが、ヘルメットを着用し、数名のグループに分かれ、作業内容、安全を確認しながら効率よく作業を実施しておりました。

◎「北寿会からのお知らせ」

会員同士のコミュニケーションをはかり、笑顔で会える喜びと、これからの皆様とのつながりを深くしていく事にお役に立てたらと思ひ、「納涼会」を実施いたします。

○日時 7月27日（日） 18時～20時

○場所 磯料理（元海）登戸店

○会費 4,000円

○申込締切日 7月24日（木）

※詳細につきましては、北部事務所の掲示板でご案内いたします。

多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

◎秋に予定しておりました「バス旅行」について、今回は誠に勝手ながら中止させて頂くことになりました。

北寿会幹事一同

会員投稿ひろば

第三の人生 浅木 啓司（中部）

さア働らこう 家にばかりいたって 何んにもならない 外に出よう 健康のために 何の仕事でも良い 一日三時間でも 四時間でも 良い 仕事が あれば 何でも 良い 明るく楽しく 元気良く 働こう 第三の人生を 私は楽しく働き暮らしたい 仕事をすると 言う事は いろいろの事が ある 辛い事も 苦しい事 嬉しい事も ある これ皆込みである また新しい 仕事に付くと 言う事は 不安も怖さも それから期待も喜びも ある 勇気を 出して 一人でも多く人と 働きたい また働いて妻に 一万でも 二万円でも 小づかいを遣りたい 私のために 一生けんめいに脇目にも触れないで 働いてくれた妻に少しでも孝行したい この年で何時まで働けるか 分からないけど 一日も多く働けたらと思う 今日働かに行きます 妻が 行ってらっしゃい 行ってきます 妻の声がかうぐいすの声に聞こえる おかえり ただいま また明日は仕事 妻のためにエンヤコラヤだ 男はつらいよ 一人一人が考えは違うけど皆ががんばって生きている様な気がする 行って きます

配分金支払日のお知らせ

7月分から9月分の配分金支払日は次のとおりとなっております。

7月分	8月25日（月）
8月分	9月25日（木）
9月分	10月27日（月）

※配分金は月末で締めて翌月25日（金融機関が休日の場合は翌営業日）に指定された口座へ支払います。

告 白

全国31か所のリゾートホテル
お届けするのは、
こころ豊かな時間です。



川崎市シルバー人材センター会員様
保養所契約施設（1泊朝食付）
お得にリゾートをお楽しみ下さい
大和リゾート（株） 横浜営業所
横浜市戸塚区品濃町 549番2
Tel. 045-825-6082 担当：北浦

契約保養所のパンフレットは各事務所に置いてありますのでご覧ください。

シルバーひとくちメモ

熱中症に注意しましょう

熱中症は、炎天下での屋外作業や、気温、湿度の高い屋内での作業中に起こりがちです。作業環境の把握はもちろんですが、体調は自分自身で管理することが大切です。

●「睡眠と休養」をしっかりととりましょう。

●「十分な水分と適度な塩分」を摂取しましょう。

●屋外では帽子をかぶり、直射日光を避けましょう。また、熱を吸収しやすい服装は避けるようにしましょう。

●体調が優れない場合は無理をせず、木陰などで休むようにしましょう。

●複数の会員で仕事をする場合、声をかけあい、お互いに健康管理を心がけましょう。